

敬老祝賀の集い

レジデンシャル常盤台が最も大切にしている行事が、9月15日の「敬老の日」に行われている「敬老祝賀の集い」です。三部形式で行われたお祝いの一部をお伝えします。



＜会食の部 - お祝膳＞



各番街「ご長寿」の方々に代表となって頂き、お祝品を受け取って頂きました。今年のお祝品は、レジデンシャル常盤台の“オリジナルTシャツ”です！



“チーム常盤台”が総力を挙げてお届けする“ビッグショー”シリーズ『歌で綴る思い出の昭和』、その第三弾は“歌謡界の女王”美空ひばりにスポットを当ててみました。往年の名曲と芸に、ひばりが蘇ってきたようでした。皆様に喜んでいただいたのが、私たちにとっての喜びでもありました。



秋刀魚の日 (10月10日)

子~し常盤台紹介

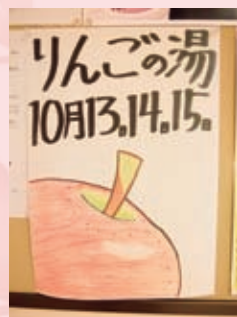
炭火で焼いた今が旬の「秋刀魚」と、常盤台農園で収穫した紫芋を使用した「紫芋ご飯」を、ご利用者の皆様に召し上がっていただきました。「美味しかった!」「来年もまたやってほしい」との声が多数聞かれました。



記者：栄養食事委員会・今井

入浴ケア検討委員会

私達の委員会は、ご利用者様に安全で楽しんで頂ける“お風呂”のサービスについて検討しています。今年度の目標は、ご利用者様の水虫を“ゼロ”にしたい!と、「水虫撲滅キャンペーン」を実施中。着実に成果をあげています。「楽しいお風呂」については、3年目になる“名湯シリーズ”、今年度のテーマは“色”と“香り”!ちなみに9月は「菊の湯」、10月は「リンゴの湯」です。菊の花やリンゴを浮かべて、色と香りを楽しんで頂いています。



記者：入浴ケア検討委員会・鈴木

Only One

誰にでも、大切にしている“物”や“思い出”“人” etc があると思います。このコーナーではそんな人の“Only One”をご紹介します!

愛澤フミ様のご長女、伏見由美様から寄せられた、お母様の Only One です。

母は南相馬で育ち、家は貧しく学校にもあまり行かせてもらえなかったそうです。父も50歳で亡くなり、アイロン掛けの仕事をしながら3人の子供を育てました。

二女の私と二人暮らしになってからは、暇さえあれば洋裁をして、特にベスト作りは上手で、沢山作って人にあげていました。

大事にしていた物は、30年以上使っていた足踏みミシンです。ベルト部分が伸びてしまった時は、自分で直していました。こんなに長生きさせて頂いて、母は本当に幸せ者です。

伏見由美



アイロン掛けをされている頃の愛澤様



ご自分で作られたジャケットで……お似合いです!

記者：斉藤

編集後記

そろそろ感染症が流行る時期です。手洗いうがいをしっかりして感染症“ゼロ”のためのご協力を!